

報道関係者各位

平成 27 年 6 月 17 日

株式会社ブロードバンドタワー

**ブロードバンドタワー、アマゾン ウェブ サービスへの対応を強化
～AWS との専用線接続サービス「dc.connect」の提供を開始し、
多様化する顧客ニーズに対応したハイブリッド環境を実現～**

株式会社ブロードバンドタワー（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長 CEO：藤原 洋、以下、「ブロードバンドタワー」又は「当社」、コード番号：3776 ジャスダック）は、アマゾン ウェブ サービス（以下、「AWS」）とブロードバンドタワーのデータセンターを、インターネットを介さずに直接接続する専用線接続サービス「dc.connect（ディーシー・ドット・コネクト）」の提供を開始いたします。

本格サービス化に先立ち、6 月 17 日（水）より、既に AWS を利用しているユーザ企業で大幅なコストダウンを実現したい事業者やオンプレミス環境から AWS への移行を検討する事業者向けに、「dc.connect」が 1 か月間無償でご利用いただけるトライアルサービスを提供いたします。

■ 本サービス発表の背景

近年、国内企業において AWS などのクラウドサービスの活用が進むにつれ、自社専用のオンプレミス環境とクラウドサービスとを密に連携させた「ハイブリッド環境」（注 1）へのニーズが高まっています。しかし、ハイブリッド環境では、自社システムとクラウドサービス間で多くの通信が必要になるため、インターネットを介してシステム連携を図った場合、想定しないトラフィックによってネットワーク遅延が発生したり、通信コストも膨れ上がるなど、必ずしもクラウド活用のメリットを享受することができませんでした。

このような状況のもと、ブロードバンドタワーでは、当社データセンターをご利用されるお客様からの AWS を活用したハイブリッド環境を構築したいというお声を受けて、AWS への対応を強化し、その一環として高品質なネットワーク接続の点から、当社データセンター内で稼働するお客様システムと AWS 上に構築されたシステムとの相互連携を支援する「dc.connect」を提供開始するに至りました。

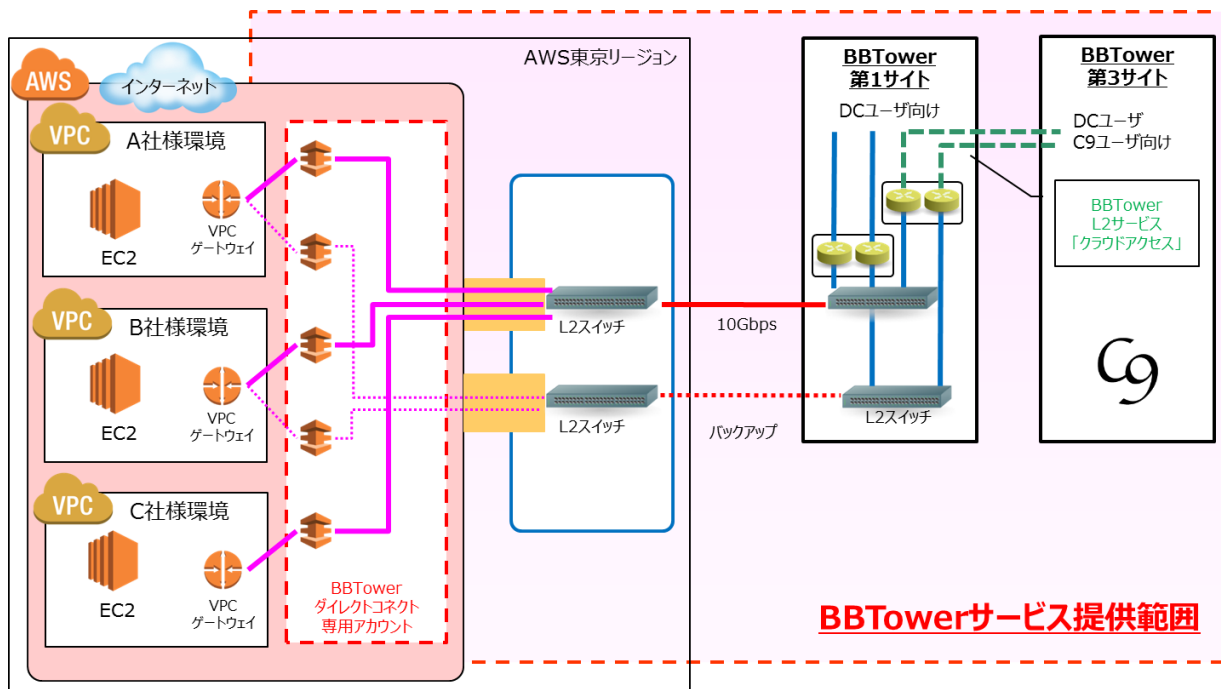
「dc.connect」は、AWS Direct Connect（注 2）を通じて、ブロードバンドタワーのデータセンターと AWS 東京リージョン間を広帯域の専用線で結ぶことにより、大容量のデータ転送を低レイテンシーで実現。当社データセンター内で稼働するお客様システムと AWS を高速かつ安定したパフォーマンスで接続することによって、刻々と変化するシステム要件に柔軟に対応可能なインフラ環境を構築することができます。

（注 1）自社所有の物理システムや独自に構築したプライベートクラウドなど自社専用のオンプレミス環境と、クラウド事業者がパブリックに提供するクラウドサービスとを密に連携させた環境のこと。例えば、定常的な処理が発生するワークロードや機密情報を扱う用途は管理性の高いオンプレミスで処理し、瞬間的に大量の処理が必要な用途にはクラウドサービスでリソースの拡張性や柔軟性を確保するなど、利用目的に応じて最適に組み合わせることで、運用管理を効率化できるとされる。

（注 2）AWS とオンプレミス環境を専用線で接続することを可能にするサービス。これによって、多くの場合、ネットワーク帯域のスループットが上がり、ネットワーク遅延とコストが削減され、インターネット経由よりも安

定かつ快適なネットワーク接続を利用できるようになる。

■ サービスイメージ図



■ 「dc.connect」の特長

1. 大容量のデータ転送を低レイテンシーで実現

低レイテンシーかつ安定したパフォーマンスで Amazon Virtual Private Cloud (Amazon VPC) とブロードバンドタワーのデータセンター間を接続します。オンプレミス環境から AWS への移行を検討しているお客様は、本サービスをご利用いただくことで、シームレスな移行を実現することができます。

2. 通信コストの削減

インターネット経由で AWS を利用する場合と比較して、データ転送費用単価が安価になるため、一定量以上の通信を行う AWS 利用者は、通信コストを大幅に削減することができます。

3. 短納期で開通

ブロードバンドタワーのデータセンターと AWS 東京リージョンの AWS Direct Connect サービスのロケーション間は、ブロードバンドタワーがサービス専用の広帯域回線を用意するため、ユーザ企業が独自に回線を手配した場合と比べて、短納期での開通が可能です。接続設定は、ブロードバンドタワーがユーザ企業に代わって行うため、ユーザ企業側でのネットワーク機器の設定作業は不要です。

4. ハイブリッド環境をワンストップで実現

ブロードバンドタワーデータセンター構内では、当社のクラウドサービス「c9(シーナイン)」も運用されているため、AWS と c9 とを組み合わせた構築も容易です。

尚、AWS と連携したハイブリッド環境の設計から、構築、運用まで、ブロードバンドタワーの専任エンジニアがワンストップで提供することにより、ユーザ企業のビジネスに最適化したインフラ環境を実現します。

■ 「dc.connect」が1ヶ月間無償でご利用いただける、トライアルサービスを実施

6月17日(水)より、当社既設の物理接続回線を共有利用(VLAN(論理)分割)する「共用ポートプラン」がご利用いただける、トライアルサービスを実施いたします。トライアルサービスの詳細については、下記「サービスについてのお問い合わせ先」よりお問い合わせください。

※1 今回のトライアルサービスでは、無償提供のためSLA(サービス品質保証)はございません。

※2 トライアルサービスご利用時に発生した、AWSからのアウトバウンドトラフィック料金は、お客様にご負担いただきます(AWSよりお客様に直接請求)。

■ ブロードバンドタワーについて

会社名: 株式会社ブロードバンドタワー

所在地: 〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目3番2号 内幸町東急ビル

代表者: 代表取締役会長兼社長CEO 藤原 洋

設立: 2000年(平成12年)2月9日

URL: <http://www.bbtower.co.jp/>

ブロードバンドタワーは、高度な運用技術と信頼性の高いハウジングサービス、インターネット接続サービス、およびクラウドサービスを提供しております。アクセスの良い都心にインターネットデータセンターをはじめとしたネットワークインフラストラクチャー資産を有し、インターネットサービス提供企業をはじめとした、多数の企業から高い信頼を得ております。また、EMC社のEMCアイシロン スケールアウトNASなどのビッグデータ対応ソリューションを提供しております。

※ Amazon Web Services、アマゾン ウェブ サービス、AWS、AWS Direct Connect、Amazon EC2、Amazon Virtual Private Cloud(Amazon VPC)、およびAmazon Web Services ロゴは、米国その他諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。その他、記載されている会社名および商品名は、それぞれ各社の商標および登録商標であります。

■ サービスについてのお問い合わせ先

株式会社ブロードバンドタワー 営業統括グループ DC営業

電話: 03-5202-4801

FAX: 03-5510-3432

E-mail: sales-dept-dc@bbtower.co.jp

<http://www.bbtower.co.jp/>

■ 報道関係お問い合わせ先

株式会社ブロードバンドタワー マーケティング統括グループ 畑 和之

電話 : 03-5202-4810

FAX: 03-5510-3431

E-mail: pr-ir@bbtower.co.jp

<http://www.bbtower.co.jp/>